

◆バイオマス産業社会ネットワーク第 181 回研究会

日時：2019 年 3 月 28 日（木）15:00～17:00

テーマ：産業用バイオマス熱利用の事例～バイオマスドライヤーによる木質ボード製造と
熱電併給～（仮題）

講演者：上原 大作（株式会社兼松 KGK）

場所：地球環境パートナーシッププラザ

（東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学ビル 1F）

参加費：会員 無料、一般 1,000 円(税込)

世界的に太陽光、風力の発電コストが急激に低下しており、バイオマスは熱利用や熱電併給へのシフトが求められています。

熱利用のなかでも、給湯・空調は低い温度帯のため、太陽熱・地中熱・ヒートポンプなどでもまかなえますが、産業用の高い温度帯での利用は、再生可能エネルギーのうちバイオマスの利用が適していると考えられます。

第 181 回研究会では、木質ボード製造工場での、建築廃材や樹皮などを燃料として熱電併給を行い、熱はドライヤーによりボード原料の乾燥に使っている事例について、株式会社兼松KGKの上原大作さんに伺います。